

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

株式会社 日本教育公社

②事業者情報

名称：	ときわ寮（女子寮）	種別：	施設入所支援
代表者氏名：	施設長 鈴木 大輔	定員(利用人数)：	50 名
所在地：	〒 348-0036 埼玉県羽生市砂山22番地	TEL	048-561-2630

③評価実施期間

令和 6 年 10 月 21 日（契約日）～令和 7 年 2 月 3 日（評価結果確定日）

④総評

◇特に評価の高い点

施設では、職員が働きやすい環境づくりに力を入れており、事業所のリーダー層は職員間の連携強化や他のサービス事業者との協力推進に努め、職員同士で気軽に意見交換できる場を提供しています。この取り組みはケアの質向上に繋がり、職員自己評価でも「人間関係のトラブルがない」「休暇が取得でき、働きやすい」「上司がリーダーシップを発揮し方向性を示してくれる」「職員を適材適所へ配置してくれる」といった評価を受けています。また、倫理綱領や行動規範を定め、職員が利用者への具体的な支援方法を学べる機会を提供し、倫理委員会を中心に虐待防止や法令遵守に関する研修やチェックシートを実施しています。この結果、全職員が「虐待に対する組織的な防止対策」に関して高く評価し、組織全体で確実な防止策が取られていることが確認されています。これらの取り組みは、施設の運営やケアの質向上に貢献し、職員と利用者双方の信頼を築くために重要な役割を果たしています。

◇特にコメントを要する点

「事故防止マニュアル」や事件事例（事故報告書）、ヒヤリハット事例（ヒヤリハット報告書）に基づいて、事故防止に取り組んでいます。しかし、転倒や薬に関する事故報告書が昨年より増加していることを受けて、軽微な事故につながるヒヤリハット報告書の件数を増やし、より具体的な対応策を検討・実行することが今後の課題です。職員の自己評価では、「どのように防ぐことができるか、同じミスを繰り返さないように取り組んでいきたい」といった意見が出ており、今後の改善に向けて職員一人ひとりの意識向上と具体的なアクションが重要だと認識されています。これらの取り組みを通じて、より安全で安心な環境を提供することを目指しています。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

法人にとっても、事業所にとっても職員の定着、育成は最優先課題となっている。まずは、そのための土壌となる「働きやすい職場環境」という点について重点的に取り組み、改善傾向にある。現在はクレドを示し、それと連動した評価システムを構築することで、職員のモチベーションアップを図り、更なる改善を試みているところである。また、事故防止対策について、ヒヤリハットはもちろんのこと、様々な対策を講じている。報告件数の増加は職場環境改善により、伝えやすくなった結果でもあるため、前向きに受け止めつつ、職員個々のスキルアップを図ることで、より安全、安心な生活を送ることが出来る事業所を目指していきたい。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり